



2022年11月7日

各 位

会社名 住友精化株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 育三
(コード番号4008 東証プライム市場)
問合せ先 取締役経理企画室長 町田 研一郎
(TEL. 06-6220-8515)

配当方針の変更、2023年3月期中間配当の増配および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更内容及び理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営上の最優先課題と位置付け、安定的な配当を実施することとてまいりました。この基本的な考え方を維持しつつ、配当額算定の指標として配当性向を導入することとしたものであります。

(変更前)

当社は、剰余金の配当に関しては、株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、各期の収益状況をベースに、安定的な配当実施および今後の事業展開に備えるための内部留保などを勘案して決定することを基本としております。また、内部留保につきましては、業績の向上と経営基盤の強化につながる生産体制拡充、コスト競争力の強化および市場ニーズに対応した製品の研究開発に投資してまいります。

(変更後)

当社は、剰余金の配当に関しては、株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、配当性向30%以上を基準に、安定的な配当実施および今後の事業展開に備えるための内部留保などを勘案して決定することを基本としております。また、内部留保につきましては、業績の向上と経営基盤の強化につながる生産体制拡充、コスト競争力の強化および市場ニーズに対応した製品の研究開発に投資してまいります。

2. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	100円00銭	60円00銭	60円00銭
配当金総額	1,349百万円	—	827百万円
効力発生日	2022年12月5日	—	2021年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 配当予想の修正

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
今回修正予想	60円00銭	100円00銭	200円00銭
当期実績	100円00銭	60円00銭	160円00銭
前期実績 (2022年3月期)	60円00銭	60円00銭	120円00銭

今期業績予想および配当方針を勘案し、2023年3月期の第2四半中間配当を前回予想の60円00銭から40円00銭増配し、100円00銭とすることといたしました。また、期末配当予想につきましても、前回予想の60円00銭から40円00銭増配し、100円00銭に修正いたします。これにより、中間配当金を含めた2023年3月期の年間配当金予想は、前回予想より80円00銭増配の200円00銭となります。

以 上